

高周波数測定用 垂直入射 吸音率・透過損失計測システム 9305型

10 000 Hzまで対応

音響管(アコースティックダクト)の内部で吸音材、遮音材に音を垂直に入射して入射音と反射音または透過音を捉え、材料の吸音率、音響インピーダンス関連項目、透過損失を計測します。試料は少量で済み、システムは音響管本体とコンピュータ、専用アンプ(コンピュータとUSB接続)のシンプルな構成です。



特長

- JIS A 1405-2、ISO 10534-2:1998 (音響管による吸音率及びインピーダンスの測定—2部：伝達関数法) に準拠
- 伝達関数法 (2マイクロホン法) により、吸音率、反射係数、表面音響インピーダンスを瞬時に計測
- 伝達関数法 (2マイクロホン法) により、表面音響インピーダンス、特性インピーダンス、伝播定数、等価音速、等価密度を瞬時に計測
- 4マイクロホン法で透過損失を瞬時に計測

[測定周波数範囲]

■ 9301型 (従来品)

低周波ダクト 9301型

125 Hz ~ 1600 Hz

高周波ダクト 9301型

500 Hz ~ 6300 Hz

■ 9305型 (新製品)

高周波ダクト (10000Hz対応)

1000 Hz ~ 10000 Hz



仕様 9305型

測定周波数範囲	1 000 Hz ~ 10 000 Hz
ダクト直径	16 mm
大きさ	275(H) × 550(W) × 160(D) mm